

第 11 表 全世帯平均 1 カ月間の消費支出額 (全国・主要都市)

本表は「家計調査」によるもので、この調査は170市町村を抽出し、毎月調査している。なお、本表のうちイタリック体の数字は現物評価額を示し、それ以外は現物を含んでいない。又全国は人口5万以上の都市の平均である。

| 項目        | 昭和 38 年 |        |        |        |        |        | 昭和 41 年 |        |        |        |        |        |
|-----------|---------|--------|--------|--------|--------|--------|---------|--------|--------|--------|--------|--------|
|           | 全国      | 東京     | 横浜     | 名古屋    | 京都     | 神戸     | 全国      | 東京     | 横浜     | 名古屋    | 京都     | 神戸     |
| 消費支出総額    | 43 616  | 53 482 | 48 531 | 47 812 | 42 545 | 43 536 | 56 097  | 65 248 | 63 247 | 61 371 | 54 000 | 63 818 |
| 食料費       | 16 793  | 19 932 | 18 163 | 17 578 | 18 215 | 16 967 | 20 836  | 23 999 | 23 013 | 22 036 | 23 486 | 22 946 |
| 穀類        | 3 896   | 3 774  | 3 742  | 4 201  | 4 214  | 3 802  | 4 337   | 4 177  | 4 477  | 4 698  | 4 993  | 4 514  |
| その他の食料    | 12 897  | 16 158 | 14 421 | 13 377 | 14 001 | 13 165 | 16 499  | 19 822 | 18 536 | 17 338 | 18 493 | 18 432 |
| 住居熱費      | 4 394   | 5 287  | 4 472  | 5 991  | 3 779  | 4 236  | 5 686   | 6 120  | 6 272  | 6 188  | 4 327  | 7 554  |
| 光熱費       | 2 021   | 2 357  | 2 138  | 2 197  | 2 162  | 1 944  | 2 554   | 2 880  | 2 725  | 2 732  | 2 722  | 2 675  |
| 被服費       | 5 423   | 6 771  | 6 185  | 6 187  | 4 984  | 5 503  | 6 206   | 7 426  | 6 730  | 7 296  | 5 388  | 6 700  |
| 雑費        | 14 985  | 19 135 | 17 573 | 15 859 | 13 405 | 14 886 | 20 815  | 24 823 | 24 507 | 23 119 | 18 077 | 23 943 |
| 非消費支出総額   | 3 453   | 4 535  | 3 708  | 4 596  | 3 066  | 2 586  | 5 098   | 6 174  | 6 850  | 6 612  | 4 778  | 6 099  |
| (内)勤労所得税  | 1 259   | 1 962  | 1 482  | 1 866  | 1 175  | 987    | 1 675   | 2 411  | 2 575  | 2 283  | 1 808  | 2 244  |
| (内)その他の税  | 911     | 1 386  | 1 039  | 1 080  | 717    | 587    | 1 423   | 1 863  | 2 165  | 1 748  | 1 222  | 1 602  |
| 現物消費支出総額  | 2 477   | 3 551  | 2 502  | 2 563  | 1 711  | 2 101  | 3 066   | 4 115  | 3 155  | 3 155  | 2 177  | 2 999  |
| 世帯数       | 7 807   | 391    | 131    | 143    | 117    | 105    | 8 076   | 400    | 131    | 143    | 119    | 104    |
| 世帯人員(人)   | 4.30    | 4.38   | 4.26   | 4.24   | 4.18   | 4.02   | 4.17    | 4.30   | 4.26   | 4.25   | 4.19   | 4.15   |
| 世帯有業人員(人) | 1.67    | 1.72   | 1.57   | 1.69   | 1.72   | 1.52   | 1.66    | 1.67   | 1.70   | 1.80   | 1.76   | 1.56   |

資料 総理府統計局 (家計調査年報)

第 12 表 勤労者世帯平均 1 カ月間の実収入・実支出額 (全国・東京都)

前表頭注参照のこと。但し、本表は勤労世帯に限ったものである。

| 項目          | 昭和 39 年 |         | 昭和 41 年 |         | 項目        | 昭和39年平均 |         | 昭和41年平均 |         |
|-------------|---------|---------|---------|---------|-----------|---------|---------|---------|---------|
|             | 全国      | 東京都     | 全国      | 東京都     |           | 全国      | 東京都     | 全国      | 東京都     |
| 収入総額        | 92 523  | 108 180 | 110 353 | 122 619 | 支出総額      | 92 573  | 108 180 | 110 353 | 122 619 |
| 実収入         | 63 396  | 74 680  | 75 372  | 83 971  | 実支出       | 53 616  | 65 260  | 63 419  | 71 892  |
| 勤め先収入       | 58 941  | 68 856  | 70 256  | 78 422  | 消費支出      | 48 324  | 58 308  | 56 513  | 63 274  |
| 世帯主収入       | 52 687  | 63 192  | 63 011  | 73 580  | 食料費       | 17 265  | 19 924  | 19 837  | 21 804  |
| (内)定期       | 41 678  | 50 617  | 49 396  | 57 603  | 穀類        | 3 784   | 3 570   | 4 129   | 3 783   |
| (内)臨時       | 10 985  | 12 538  | 13 565  | 15 930  | その他の食料    | 13 481  | 16 354  | 15 708  | 18 021  |
| 妻・その他の世帯員収入 | 6 254   | 5 664   | 7 245   | 4 842   | 住居費       | 5 114   | 5 965   | 6 054   | 6 388   |
| 事業・内職収入     | 1 442   | 2 178   | 1 884   | 2 389   | (内)家賃・地代  | 1 486   | 2 107   | 1 841   | 2 457   |
| その他実収入      | 3 013   | 3 646   | 3 232   | 3 160   | (内)家具・什器  | 2 533   | 2 669   | 2 916   | 2 703   |
| (内)財産収入     | 885     | 1 369   | 782     | 1 064   | 光熱費       | 2 129   | 2 556   | 2 494   | 2 744   |
| (内)社会保障給付   | 369     | 226     | 415     | 232     | 被服費       | 5 719   | 6 676   | 6 198   | 6 896   |
| 実収入以外の収入    | 10 284  | 12 475  | 12 309  | 13 453  | 雑費        | 18 097  | 23 187  | 21 932  | 25 444  |
| (内)貯金引出     | 6 314   | 8 617   | 8 132   | 9 958   | (内)保健・衛生費 | 2 647   | 3 183   | 3 033   | 3 488   |
| (内)月賦・掛買    | 2 623   | 2 448   | 2 780   | 2 124   | (内)教育費    | 1 616   | 2 402   | 1 999   | 2 599   |
| 前月からの繰入金    | 18 893  | 21 025  | 22 672  | 25 195  | (内)教養娯楽費  | 3 394   | 4 592   | 3 994   | 5 091   |
|             |         |         |         |         | (内)交際費    | 2 841   | 3 553   | 3 354   | 3 875   |
| 現物実収入総額     | 2 709   | 5 621   | 3 232   | 4 371   | 非消費支出     | 5 292   | 6 952   | 6 904   | 8 618   |
|             |         |         |         |         | (内)勤労所得税  | 2 100   | 3 274   | 2 484   | 3 730   |
|             |         |         |         |         | (内)その他の税  | 1 216   | 1 689   | 1 638   | 2 161   |
| 世帯数         | 5 117   | 221     | 5 202   | 244     | 翌月への繰越金   | 20 001  | 21 985  | 23 841  | 26 207  |
| 世帯人員(人)     | 4.13    | 4.18    | 4.05    | 4.05    | 現物実支出総額   | 2 709   | 3 621   | 3 232   | 4 371   |
| 世帯有業人員(人)   | 1.53    | 1.54    | 1.54    | 1.51    |           |         |         |         |         |

資料 総理府統計局 (家計調査年報)

## 第 15 章

# 賃金および労働

## 第15章 賃金および労働

### 一般賃金水準の推移

昭和40年の秋に底入れした日本経済は41年になって上昇に転じ、次第にそのテンポをはやめていった。

41年は景気回復の年といわれる。景気上昇の主導力となった国債発行による公共投資の増大は、有効需要を拡大させた反面、企業金融を緩和して、企業経営の立直りをはかり一方、財政支出や減税による景気対策および輸出のいちじるしい伸長なども景気上昇の要因となった。このような経済環境のなかで、41年の平均賃金の推移を毎月労働統計地方調査の集計結果からみると、まず、「きまって支給する給与」は、36,989円で対前年上昇率9.9%となり、伸び率の鈍かった40年(同8.1%)に比べてかなり回復した。これを「基準内賃金」と「超過勤務給」に分けて試算してみると、「基準内賃金」は32,986円で対前年上昇率は8.9%とふるわなかったが、「超過勤務給」は4,003円で対前年上昇率19.0%となり、前年水準を大きく上回った。それ故「超過勤務給」が「きまって支給する給与」の伸びに大きく影響したといえるべく、また、とりもなおさず生産活動の活発化が賃金の面に反映したものと見えるだろう。

一方、「特別に支払われた給与」は賞与・一時金などの臨時給与の支給が順調だったこともあって、10,922円となり対前年上昇率は14.8%と好調である。なお「現金給与総額」は47,911円で対前年上昇率11.0%である。

つぎに、「実質賃金」についてみると、「消費者物価指数」(総理府統計局調大阪市分)の対前年上昇率は5.4%となり前年の同7.2%にくらべて、上昇率が低かったため実質賃金の対前年上昇率は5.3%とここ数年の最高の伸びとなった。

### 産業別、平均賃金と賃金格差の動向

産業別平均賃金の対前年上昇率をみると、前年にくらべて全体に順調な伸びとなっている。すなわち、前年12%以上の伸びを示した「金融保険業」、「電気ガス水道業」などは、例年並の9.8%、8.2%となり、一方、前年1.7%、3.3%とふるわなかった「不動産業」「運輸通信業」などは、5.2%、10.2%と回復しており、また、他の産業も前年を上回る伸びとなった。

つぎに、対前年上昇率11.3%と好調だった「製造業」を中分類別にみると、「金属製品」、「その他」が同16.8%、同15.8%と前年同様大幅な伸びを示したばかりでな

く、他の業種も順調に増加したが、「食料品」「ゴム製品」などは著しく伸び悩んだ。

また事業所規模別にみると、500人以上規模は10.9%で前年の8.6%を大幅に上回り、また100人~499人規模(9.7%)、30人~99人規模(12.6%)も前年の7.5%、10.3%に比べて増加は顕著となった。そのため規模別格差(500人以上規模=100)は、100人~499人規模が87.5、30人~99人規模が84.4となり、特に30人~99人規模は前年よりも1.3ポイント縮小した。

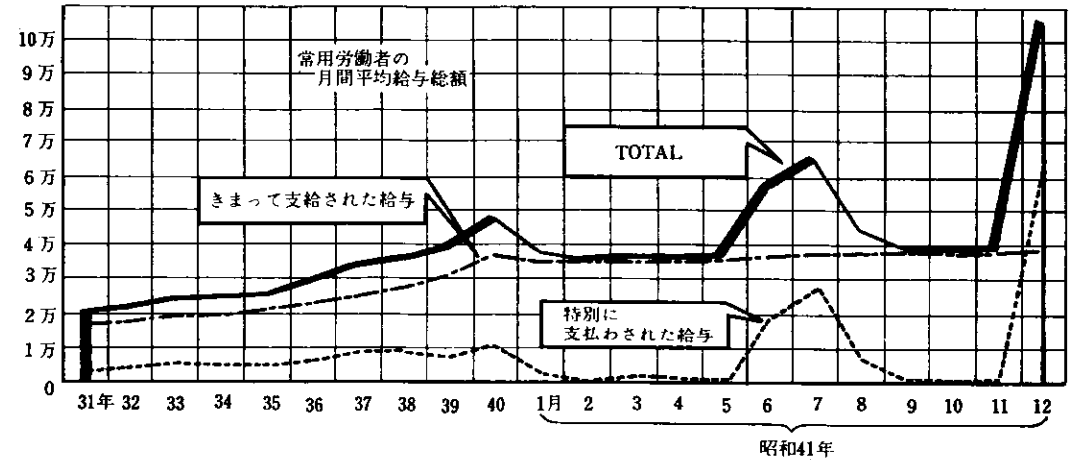
### 労働市場と雇用の傾向

景気回復がすすむにつれ産業活動が活発になると、労働市場の需給関係はひっ迫の様相を強めた。

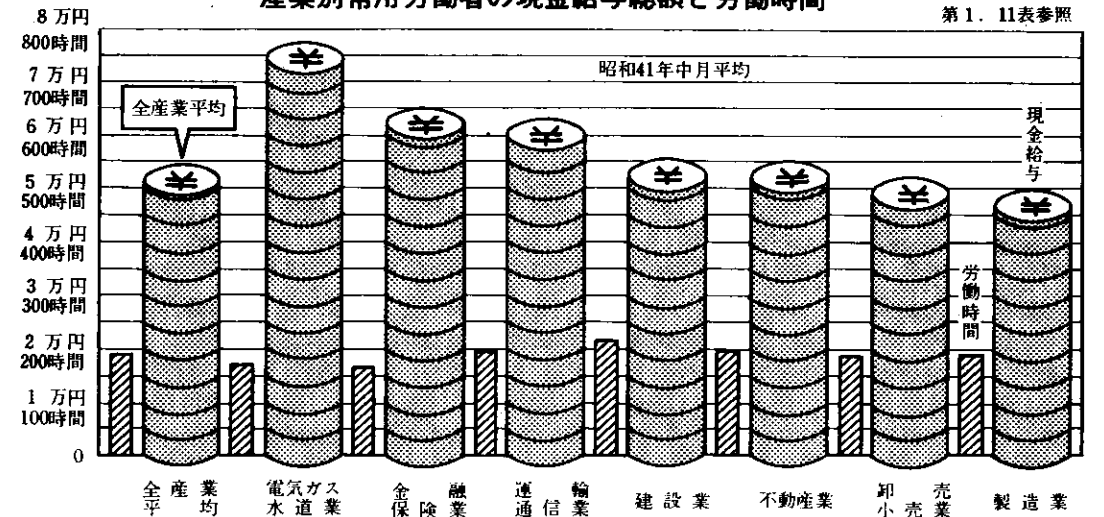
まず、新規求人は40年の対前年比26.8%減が41年には22.2%の増加となった。これは、とりもなおさず景気回復期の徴候と考えられる。一方、新規求職は企業整備数の減少によって対前年比1.6%の減少となり、求職倍率(有効求職数/有効求人数)は1.0倍で前年の1.3倍を下回った反面就職率は12.0%と前年の11.1%を上回った。これによりますます求人難の度を深めてきたのである。

最後に毎勤統計による雇用の動きをみると前年後半頃から雇用の鈍化がはじまり、41年入っても前半は引続いて伸び悩みとなったが、後半には回復のきざしが見えてきた。しかし、前半のが鈍化著しかったため対前年上昇率は1.2%にとどまり、前年の2.9%をさらに下回った。これを産業別にみると、「建設業」「金融保険業」などは前年上昇率を上回ったものの、他の産業は前年を下回り、特に「製造業」「不動産業」などの鈍化は顕著であった。

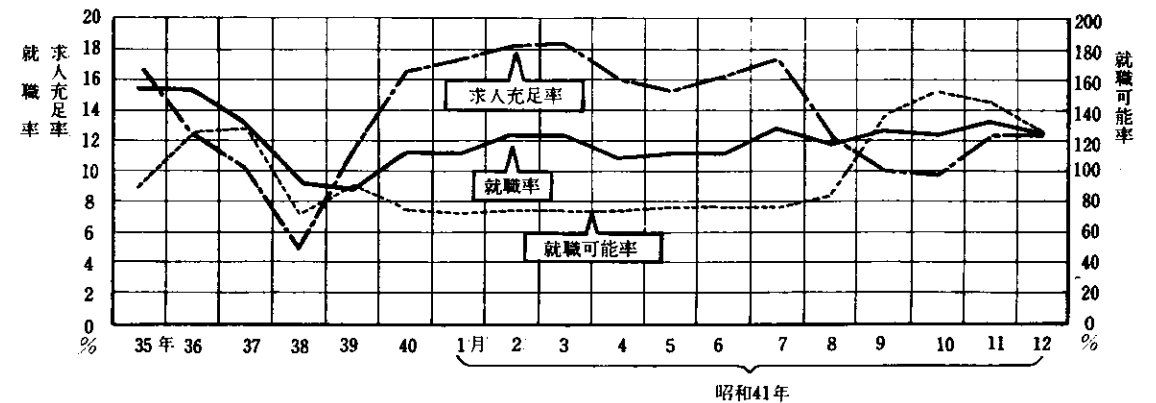
凡例 常用労働者の現金給与総額 第1 2表参照



産業別常用労働者の現金給与総額と労働時間 第1. 11表参照



職業紹介による就職率等のうごき 第19表参照



第 1 表

産業別常用労働者の 1 人

本表は「毎月労働統計調査」によるものでこの調査は常時30人以上の常用労働者を雇用する事業所を単位として一定1か月以上同一事業所に雇われている者、重役や理事者などの役員で事務職員を兼ね一般職員と同じ給与規制によって雇われた日雇労働者等も含む。なお、本調査は昭和39年、42年の各1月に標本設計の変更を行なったため、新旧両調査

Table with columns for industry type (e.g., 調査産業計, 建設業, 製造業) and time periods (昭和37年, 昭和38年, 昭和39年, 昭和40年). It includes sub-columns for average and monthly wages.

平均月間現金給与総額

の比率で抽出調査し、30人以上規模のすべての事業所に対応する復元値を算出しているこの調査でいう常用労働者とは、給与が算定されている者であるが、前2か月の各月にそれぞれ18日以上または前6か月間に通算60日以上同一事業所に結果には若干の食い違いがある。したがって時系列的比較を行なう場合は第9表の賃金指数によらるたい。

Table with columns for months (3月 to 12月) and years (昭和37年, 昭和38年, 昭和39年, 昭和40年). It shows monthly cash wages for various industries.



第3表

産業別、管理、事務および技術労働

第1表頭注参照のこと。ただし「管理、事務および技術労働者」とは「生産労働者」以外の常用労働者をいい、管理、事務に従事し、一般職員と同じ給与規則によって給与を受けているものは含まれる。

Table with 10 columns: Industry, Average (昭和37-40), and Monthly (1-2月). Rows include Manufacturing (建設, 食品, 繊維, etc.), Chemicals (化学), and Machinery (機械).

資料 大阪府企画部統計課「毎月勤労統計調査」

第4表

産業別生産労働者の1人

第1表頭注参照のこと。ただし「生産労働者」とは生産される現場において生産業務、生産工程に関する記録、業務および作業に従事しない職長、組長等の監督的労働者は除かれる。

Table with 10 columns: Industry, Average (昭和37-40), and Monthly (1-2月). Rows include Manufacturing (建設, 食品, 繊維, etc.), Chemicals (化学), and Machinery (機械).

資料 大阪府企画部統計課「毎月勤労統計調査」

者の1人平均月間現金給与総額

理、営業、人事、福利厚生、研究等の部門に働く労働者のことである。重役や理事者であっても事務職員を兼ねて一定の職務に従事し、一般職員と同じ給与規則によって給与を受けているものは含まれる。

Table with 13 columns: Year (昭和41), and Monthly (3-12月). Rows include Manufacturing (建設, 食品, 繊維, etc.), Chemicals (化学), and Machinery (機械).

平均月間現金給与総額

びその業務に従事する労働者のことであるが「管理、事務および技術労働者」に該当する業務に従事する事務員、技術員および

Table with 13 columns: Year (昭和41), and Monthly (3-12月). Rows include Manufacturing (建設, 食品, 繊維, etc.), Chemicals (化学), and Machinery (機械).

第 5 表

産業および規模別常用労働者

第 1 表項注参照のこと。ただし、この「毎月勤労統計調査」の規模区分は企業規模ではなく、事業所の場所ごとの単位でなされている。

Table with 7 columns: Industry, Scale, Average, 1st month, 2nd month. Rows include Survey, Construction, Manufacturing, Retail, Finance, Real Estate, Transport, and Utilities.

資料 大阪府企画部統計課「毎月勤労統計調査」

第 6 表

産業および規模別常用労働者の 1 人

第 2 表および第 5 表項注参照のこと。

Table with 7 columns: Industry, Scale, Average, 1st month, 2nd month. Rows include Survey, Construction, Manufacturing, Retail, Finance, Real Estate, Transport, and Utilities.

資料 大阪府企画部統計課「毎月勤労統計調査」

の 1 人平均月間現金給与総額

そのため本店、支店、出張所、営業所等はそれぞれの事業所の常用労働者の数に応じた規模区分に分類されている。

Table with 13 columns: Year, 3rd month, 4th month, 5th month, 6th month, 7th month, 8th month, 9th month, 10th month, 11th month, 12th month. Rows include Survey, Construction, Manufacturing, Retail, Finance, Real Estate, Transport, and Utilities.

平均月間「きまって支給する給与」額

Table with 13 columns: Year, 3rd month, 4th month, 5th month, 6th month, 7th month, 8th month, 9th month, 10th month, 11th month, 12th month. Rows include Survey, Construction, Manufacturing, Retail, Finance, Real Estate, Transport, and Utilities.

第1表

産業別常用労働者の夏季・

第1表頭注参照のこと。ただし「臨時給与」とは「毎月勤労統計調査」の「特別に支払われた給与」から算出、夏季年末手計している。対前年比は42年1月に標本抽出替えがあったので、ギャップを修正して算出した。

Table with columns: 産業別, 臨時給与と支給額, 対前年比, 臨時給与の定期給与に対する割合, 支給事業所の全事業所に対する割合. Rows include 調査産業計, 建設業, 食品製造業, etc.

資料 大阪府企画部統計課「毎月勤労統計調査」

第2表

産業および規模別常用労働者の

第5表および第7表頭注参照のこと。対前年比は42年1月に標本抽出替えがあったのでギャップを修正して算出した。

Table with columns: 規模および産業別, 臨時給与と支給額, 対前年比, 臨時給与の定期給与に対する割合, 支給事業所の全事業所に対する割合. Rows include 規模30人~99人産業計, 規模100人~499人産業計, 規模500人以上産業計.

資料 大阪府企画部統計課「毎月勤労統計調査」

年末臨時給与の支給状況

当等の一時金を特別に集計したもので夏季については、6、7、8月分、年末については12月および翌年1月分の調査票から集

Table with columns: 支給労働者の全常用労働者に対する割合, 臨時給与と支給額, 対前年比, 臨時給与の定期給与に対する割合, 支給事業所の全事業所に対する割合, 支給労働者の全常用労働者に対する割合. Rows include 95.0, 91.1, 96.7, etc.

夏季・年末臨時給与の支給状況

Table with columns: 支給労働者の全常用労働者に対する割合, 臨時給与と支給額, 対前年比, 臨時給与の定期給与に対する割合, 支給事業所の全事業所に対する割合, 支給労働者の全常用労働者に対する割合. Rows include 93.2, 81.0, 92.8, etc.

第9表

産業別賃

第1表頭注参照のこと。ただし「毎月労働統計調査」は昭和39・42年各1月に標本設計の変更、調査事業で時系列的比較の便に供した。なお、本指数は昭和40年平均=100とし、実質賃金指数の算出は、名目賃金

(1) 実質賃

Table with 9 columns: Industry, 昭和37年平均, 昭和38年平均, 昭和39年平均, 昭和40年平均, and monthly indices (1-12). Rows include Survey, Construction, Retail, and Transport.

(2) 名目賃

Table with 9 columns: Industry, 昭和37年平均, 昭和38年平均, 昭和39年平均, 昭和40年平均, and monthly indices (1-12). Rows include Survey, Construction, Food/Fiber, Paper/Chemical, Leather/Metal, Machinery, and Retail/Transport.

金指数 (常用労働者現金給与総額)

所の推し替えを行なったため、新旧両調査結果の間には、若干の差が生じる。これを補正し接続したものが、本指数

金指数

Table with 13 columns: Year, and monthly indices (3-12). Rows include Survey, Construction, Retail, and Transport.

金指数

Table with 13 columns: Year, and monthly indices (3-12). Rows include Survey, Construction, Food/Fiber, Paper/Chemical, Leather/Metal, Machinery, and Retail/Transport.



第10表 産業別賃金指数 (常用労働者「きまって支給する給与」)

第2表および第9表頭注参照のこと。

(1) 実質賃

Table with columns for industry (産業別), year averages (昭和37年, 38年, 39年, 40年), and monthly indices (平均, 1月, 2月).

(2) 名目賃

Detailed table with columns for industry (産業別), year averages (昭和37年, 38年, 39年, 40年), and monthly indices (平均, 1月, 2月).

金指数 (常用労働者「きまって支給する給与」)

金指数

Table with columns for year (和, 41年), month (3月, 4月, 5月, 6月, 7月, 8月, 9月, 10月, 11月, 12月), and index values.

金指数

Detailed table with columns for year (和, 41年), month (3月, 4月, 5月, 6月, 7月, 8月, 9月, 10月, 11月, 12月), and index values.

第11表

産業別常用労働者の1人

第1表頭注参照のこと。ただし「総実労働時間」とは、労働者の実際の労働時間数の合計で休憩時間は給与が支給されるか否と

Table with 10 columns: Industry, Year (昭和37-40), Average, 1 month, 2 months. Rows include Survey, Construction, Retail, Finance, Transport, Gas/Water, etc.

資料 大阪府企画部統計課「毎月勤労統計調査」

第12表

産業別月末常

第1表頭注参照のこと。ただし「毎月勤労統計調査」は昭和39年、42年の各1月に標本設計の変更、調査事業所の抽出替えを行なった

Table with 10 columns: Industry, Year (昭和37-40), Average, 1 month, 2 months. Rows include Survey, Construction, Retail, Finance, Transport, Gas/Water, etc.

資料 大阪府企画部統計課「毎月勤労統計調査」

第13表

産業別雇

前表頭注参照のこと。ただしこの「雇用指数」は昭和39年、42年の各1月の標本設計の変更、調査事業所の抽出替えにともなう新旧両

Table with 10 columns: Industry, Year (昭和37-40), Average, 1 month, 2 months. Rows include Survey, Construction, Food, Textiles, Clothing, Wood, Paper, Printing, Chemical, Petroleum, Rubber, Leather, Iron, Non-ferrous, Machinery, Electrical, Transport, Gas/Water, Medical, etc.

資料 大阪府企画部統計課「毎月勤労統計調査」

平均月間総実労働時間数

にかかわらず除かれるが、運輸関係労働者の手待時間は含まれている。また本表の職務外として行なわれる当直の時間は含まない。

Table with 12 columns: Month (3-12), Year (昭和41), Average, 1 month, 2 months. Rows include Survey, Construction, Retail, Finance, Transport, Gas/Water, etc.

用労働者数

め新旧調査結果には若干の食い違いがある。したがって時系列比較を行なう場合は第13表の雇用指数によらねたい。

Table with 12 columns: Month (3-12), Year (昭和41), Average, 1 month, 2 months. Rows include Survey, Construction, Retail, Finance, Transport, Gas/Water, etc.

用指数 (常用労働者)

調査結果の差を補正し、接続して時系列的比較の便に供した。なお本指数は昭和40年平均=100としてある。

Table with 12 columns: Month (3-12), Year (昭和41), Average, 1 month, 2 months. Rows include Survey, Construction, Food, Textiles, Clothing, Wood, Paper, Printing, Chemical, Petroleum, Rubber, Leather, Iron, Non-ferrous, Machinery, Electrical, Transport, Gas/Water, Medical, etc.

第14表

産業別1人1日

第1表頭注参照のこと。ただし「日雇労働者等」とは日々雇われている者、あるいは1か月以内の期間をきめて雇われている労働者である。

Table with 8 columns: Industry, Year (昭和37-40), and Monthly (平均, 1月, 2月). Rows include 産業調査計, 建設業, 卸売業, 金融業, 運輸業, 電気ガス水道業.

資料 大阪府企画部統計課「毎月勤労統計調査」

第15表

産業別賃

前表頭注参照のこと。ただしこの「賃金指数」は昭和39年42年の各1月の標本設計の変更調査事業所の抽出替えにともなう新旧両調査結果の

Table with 8 columns: Industry, Year (昭和37-40), and Monthly (平均, 1月, 2月). Rows include 産業調査計, 建設業, 卸売業, 金融業, 運輸業, 電気ガス水道業.

資料 大阪府企画部統計課「毎月勤労統計調査」

第16表

産業別月間

第1表および第6表頭注参照のこと。ただし「毎月勤労統計調査」は昭和39年42年の各1月に標本設計の変更調査事業所の抽出替えを行

Table with 8 columns: Industry, Year (昭和37-40), and Monthly (平均, 1月, 2月). Rows include 産業調査計, 建設業, 卸売業, 金融業, 運輸業, 電気ガス水道業.

資料 大阪府企画部統計課「毎月勤労統計調査」

第17表

産業別雇

前表頭注参照のこと。この「雇用指数」は昭和39年42年の各1月の標本設計の変更調査事業所の抽出替えにともなう新旧両調査結果の

Table with 8 columns: Industry, Year (昭和37-40), and Monthly (平均, 1月, 2月). Rows include 産業調査計, 建設業, 卸売業, 金融業, 運輸業, 電気ガス水道業.

資料 大阪府企画部統計課「毎月勤労統計調査」

平均現金給与額(日雇労働者等)

Table with 12 columns: Year (和, 41, 年) and Month (3月-12月). Rows show monthly average cash wages for various industries.

金指数(日雇労働者等)

差を補正し接続して時系列的比較の便に供した。なお本指数は昭和40年平均=100としている。

Table with 12 columns: Year (和, 41, 年) and Month (3月-12月). Rows show monthly cash index for various industries.

推計延人員(日雇労働者等)

なつたため新旧両調査結果の間には若干の差がある。したがって時系列的比較を行なう場合は第17表の雇用指数によらるたい。

Table with 12 columns: Year (和, 41, 年) and Month (3月-12月). Rows show estimated total number of employees for various industries.

用指数(日雇労働者等)

差を補正し接続して時系列的比較の便に供した。なお本指数は昭和40年平均=100としている。

Table with 12 columns: Year (和, 41, 年) and Month (3月-12月). Rows show monthly employment index for various industries.

第18表

産業別、月間入職

第1表頭注参照のこと。ただし「入(離)職率」とは月間の増加(減少)労働者数の月初労働者数に対する100分

Table with columns for year/month and various industries (Construction, Manufacturing, etc.) showing entry rates.

資料 大阪府企業部統計課「毎月勤労統計調査」

第19表

職業紹介

本表は各職業安定所の報告に基づく業務統計によるものである。一般は常用臨時を意味し、その求職数、求人数職業紹介業務取扱数は含まれていない。又学卒取扱数は除いている。なお37年については学卒取扱を含めている。求

Table showing job introduction statistics with columns for month/year, job seekers, and employers.

資料 大阪府労働部職業管理課「労働市場概要」

率ならびに離職率

比のことである。

Table showing resignation rates and other statistics across various industries.

介 状 況

の各総数は新規を含めた数字である。(不)就労延数以外の各年合計は各年月平均である。なお各項目の数字には簡易

Table showing employment status with columns for job seekers, new hires, and job openings.

第 20 表

職 業 訓 練 状 況

練 状 況

就職人員は自営又は家族従業者を含む。

Table with columns for year, district, training type, and personnel statistics (annual, previous year, new entrants, etc.).

Table with columns for year, district, training type, and personnel statistics (annual, previous year, new entrants, etc.).

第 21 表

産業別規模別

本表は、各職業安定所の報告に基づくもので、常用従業員10人以上の事業所において事業の縮小閉鎖により、最低者数は、整備事業所の当該整備によって離職した者である。

Table with columns for year/month, industry type (Construction, Manufacturing, etc.), and employee scale (500+, 100-499, 30-99, 29 or below).

資料 大阪府労働部職業管理課「労働市場概要」

第 22 表

労働争議件数お

本表の労働争議および争議行為は労働関係調整法による。「総数」は「争議行為を伴ったもの」と「争議行為を伴わないもの（争議行為を伴わないが第三者が関与したもの）」との合計である。

Table with columns for year/month, total cases, and breakdown by dispute type (同盟休業, 業務管理, 工場閉鎖, etc.).

資料 大阪府労働部労政課。

企業整備状況

10名以上の減員が生じた場合の件数を計上している。ただ39年以前はすべての縮小閉鎖件数を計上している。なお離職

Table with columns for industry type, employee scale, and number of employees (500+, 100-499, 30-99, 29 or below).

よび参加人員数

を伴わないもの（争議行為を伴わないが第三者が関与したもの）」との合計である。「作業停止争議」とは「同盟休業」および参加人員の合計は計と一致しない。また争議の「総参加人員」は争議団体の統制下にある総数である。

Table with columns for dispute type, number of cases, and number of participants.



第 25 表

全国都道府県別常用労働者の1人平均月間現金給与額および「きまって支給する給与」額

本表の「全国」の数値は「毎月勤労統計調査全国甲調査」の結果にもとづくもので都道府県別に実施している「地方調査」結果の全国平均ではない。

| 都道府県別 | 調 査 産 業 計 |        |        |            |        |        | 製 造 業  |        |        |            |        |        |
|-------|-----------|--------|--------|------------|--------|--------|--------|--------|--------|------------|--------|--------|
|       | 現金給与総額    |        |        | きまって支給する給与 |        |        | 現金給与総額 |        |        | きまって支給する給与 |        |        |
|       | 昭和39年     | 昭和40年  | 昭和41年  | 昭和39年      | 昭和40年  | 昭和41年  | 昭和39年  | 昭和40年  | 昭和41年  | 昭和39年      | 昭和40年  | 昭和41年  |
| 全 国   | 35 812    | 39 360 | 43 925 | 27 816     | 30 936 | 34 230 | 33 071 | 36 106 | 40 510 | 26 390     | 28 817 | 32 064 |
| 北海道   | 36 041    | 39 771 | 44 146 | 28 743     | 31 761 | 35 047 | 32 511 | 36 269 | 39 758 | 26 645     | 29 221 | 32 287 |
| 青森    | 32 016    | 35 830 | 38 443 | 25 341     | 28 021 | 30 392 | 26 075 | 28 323 | 30 315 | 21 464     | 23 599 | 25 418 |
| 岩手    | 32 678    | 35 712 | 38 949 | 26 162     | 28 266 | 31 080 | 35 360 | 36 211 | 38 677 | 28 066     | 29 172 | 30 980 |
| 宮城    | 31 882    | 35 706 | 40 264 | 25 124     | 27 958 | 30 970 | 26 185 | 28 850 | 32 963 | 20 980     | 23 452 | 26 111 |
| 秋田    | 29 915    | 33 831 | 37 772 | 23 749     | 26 418 | 30 005 | 24 338 | 27 048 | 32 241 | 19 655     | 21 869 | 24 977 |
| 山形    | 28 037    | 31 481 | 35 400 | 21 842     | 24 273 | 27 068 | 22 749 | 25 198 | 28 476 | 18 319     | 20 374 | 22 693 |
| 福島    | 29 855    | 33 386 | 37 952 | 23 700     | 26 263 | 29 536 | 26 405 | 29 031 | 32 259 | 23 069     | 23 402 | 25 893 |
| 茨城    | 29 276    | 32 366 | 36 535 | 23 368     | 25 697 | 28 703 | 26 918 | 29 521 | 33 954 | 21 708     | 23 683 | 26 846 |
| 栃木    | 29 882    | 35 218 | 37 026 | 23 585     | 26 163 | 29 127 | 27 142 | 29 582 | 33 389 | 21 661     | 24 402 | 26 652 |
| 群馬    | 29 480    | 32 699 | 38 213 | 23 409     | 26 307 | 29 912 | 25 250 | 27 386 | 32 223 | 20 471     | 22 712 | 26 138 |
| 埼玉県   | 30 730    | 33 705 | 37 838 | 25 029     | 27 535 | 30 683 | 28 101 | 30 661 | 34 810 | 23 151     | 25 409 | 28 518 |
| 千葉県   | 33 627    | 37 254 | 41 213 | 27 309     | 29 858 | 33 174 | 34 113 | 37 513 | 41 287 | 27 810     | 30 167 | 33 281 |
| 東京都   | 41 789    | 46 014 | 51 125 | 32 533     | 35 553 | 38 993 | 39 311 | 43 039 | 48 243 | 30 822     | 33 578 | 37 200 |
| 神奈川県  | 39 570    | 42 514 | 47 398 | 30 835     | 33 102 | 36 783 | 38 106 | 40 799 | 45 911 | 29 501     | 31 723 | 35 523 |
| 新潟県   | 29 777    | 32 830 | 36 188 | 24 046     | 26 401 | 29 298 | 26 896 | 30 087 | 33 703 | 22 111     | 24 650 | 27 344 |
| 富山県   | 30 935    | 34 202 | 37 828 | 24 399     | 27 153 | 29 967 | 28 747 | 31 169 | 34 921 | 23 019     | 26 170 | 28 153 |
| 石川県   | 30 827    | 33 780 | 38 043 | 24 294     | 26 732 | 30 125 | 26 579 | 29 106 | 31 919 | 21 344     | 23 672 | 26 618 |
| 福井県   | 28 253    | 30 353 | 34 532 | 22 832     | 25 780 | 27 468 | 26 242 | 26 744 | 29 727 | 20 132     | 22 299 | 24 505 |
| 山梨県   | 28 888    | 32 280 | 35 956 | 23 080     | 25 911 | 28 445 | 22 974 | 25 233 | 29 107 | 18 619     | 20 856 | 23 376 |
| 長野県   | 28 303    | 31 706 | 35 604 | 22 238     | 24 773 | 27 711 | 24 282 | 27 285 | 31 282 | 19 185     | 21 492 | 24 331 |
| 岐阜県   | 29 195    | 32 201 | 35 307 | 23 593     | 25 872 | 28 397 | 25 879 | 28 117 | 31 094 | 21 151     | 23 096 | 25 562 |
| 静岡県   | 32 682    | 35 726 | 40 343 | 25 778     | 28 248 | 31 482 | 29 882 | 32 588 | 36 656 | 23 600     | 25 980 | 29 013 |
| 愛知県   | 33 997    | 37 035 | 41 908 | 27 031     | 29 509 | 33 502 | 30 732 | 33 257 | 37 701 | 24 790     | 27 062 | 30 565 |
| 滋賀県   | 31 587    | 34 501 | 38 578 | 25 426     | 27 661 | 30 691 | 28 852 | 31 250 | 35 251 | 23 506     | 25 584 | 28 599 |
| 京都府   | 30 767    | 32 871 | 37 883 | 24 855     | 26 273 | 29 755 | 28 308 | 29 943 | 34 074 | 22 190     | 24 174 | 27 268 |
| 大阪府   | 36 027    | 33 884 | 43 929 | 28 005     | 30 657 | 34 348 | 32 337 | 34 816 | 39 155 | 25 623     | 27 974 | 31 249 |
| 兵庫県   | 38 412    | 43 007 | 47 932 | 30 777     | 33 457 | 36 988 | 36 062 | 39 773 | 44 624 | 28 588     | 31 263 | 34 705 |
| 奈良県   | 38 606    | 42 464 | 47 147 | 30 867     | 33 510 | 37 112 | 36 683 | 39 632 | 44 299 | 29 436     | 31 822 | 35 491 |
| 和歌山県  | 34 144    | 36 605 | 41 053 | 27 618     | 29 772 | 33 143 | 26 924 | 29 572 | 33 580 | 22 535     | 25 140 | 29 081 |
| 鳥取県   | 36 044    | 39 553 | 44 263 | 29 360     | 32 033 | 35 524 | 34 246 | 37 768 | 42 765 | 27 912     | 30 773 | 34 431 |
| 島根県   | 27 030    | 30 329 | 33 919 | 21 319     | 23 617 | 26 527 | 20 299 | 22 270 | 25 350 | 16 812     | 16 837 | 20 736 |
| 岡山県   | 28 169    | 31 135 | 34 412 | 22 604     | 24 863 | 27 388 | 24 711 | 26 575 | 29 719 | 20 182     | 21 928 | 24 261 |
| 広島県   | 31 281    | 34 749 | 38 823 | 24 754     | 27 555 | 30 961 | 28 443 | 31 313 | 35 191 | 22 970     | 25 537 | 28 769 |
| 山口県   | 35 709    | 38 632 | 43 618 | 28 139     | 30 737 | 34 200 | 34 530 | 36 913 | 41 743 | 27 498     | 29 706 | 33 240 |
| 徳島県   | 36 324    | 40 355 | 43 969 | 28 604     | 31 407 | 34 913 | 38 250 | 41 255 | 45 868 | 30 016     | 32 274 | 35 912 |
| 香川県   | 27 111    | 30 486 | 33 419 | 21 948     | 24 557 | 26 906 | 23 961 | 26 808 | 29 275 | 19 535     | 21 822 | 23 800 |
| 高松市   | 29 457    | 32 928 | 37 026 | 23 642     | 26 444 | 29 676 | 22 929 | 25 555 | 28 775 | 19 107     | 21 403 | 23 799 |
| 高松市   | 32 615    | 35 813 | 40 077 | 25 666     | 28 235 | 31 315 | 30 412 | 33 671 | 37 858 | 24 262     | 27 031 | 30 133 |
| 高松市   | 30 698    | 33 823 | 39 006 | 24 421     | 26 916 | 30 405 | 27 614 | 30 179 | 34 662 | 22 500     | 24 653 | 27 340 |
| 高松市   | 35 376    | 39 770 | 44 387 | 28 705     | 31 733 | 35 146 | 34 883 | 38 997 | 43 397 | 29 110     | 31 493 | 35 110 |
| 高松市   | 29 204    | 32 533 | 36 410 | 23 030     | 26 527 | 29 417 | 24 472 | 26 961 | 30 748 | 19 058     | 21 487 | 23 975 |
| 高松市   | 35 042    | 38 083 | 40 876 | 27 712     | 30 724 | 33 185 | 40 002 | 42 904 | 46 845 | 30 584     | 34 215 | 37 614 |
| 高松市   | 31 607    | 35 294 | 40 393 | 24 813     | 27 376 | 30 774 | 30 926 | 33 821 | 37 017 | 24 274     | 26 535 | 28 926 |
| 高松市   | 31 449    | 34 426 | 38 925 | 24 923     | 27 560 | 30 378 | 30 348 | 32 822 | 36 527 | 24 274     | 26 502 | 29 080 |
| 高松市   | 29 424    | 33 027 | 35 927 | 23 538     | 25 970 | 28 566 | 28 075 | 31 948 | 34 633 | 22 991     | 25 392 | 28 052 |
| 高松市   | 27 885    | 29 687 | 32 988 | 22 693     | 24 090 | 26 280 | 23 097 | 24 955 | 28 068 | 19 220     | 20 881 | 23 163 |

資料 労働大臣官房労働統計調査部「毎月勤労統計調査」

第 16 章

府 民 所 得